2020年度　科目別　授業計画（シラバス）

科目名	ヘアメイク演習Ⅱ	必修 選択	選択 必修	年次	1年	開講区分	2セメスター
学科・コース	ヘアメイク科	授業 形態	実技	単位 時間	4 60	曜日・時限	火曜1,2限 水曜3,4限
教員	佐渡　古都美						

【到達目標】

クライアント（モデル・お客様）が要望するイメージをくみ取り、要望に応え満足して頂けるようヘアとメイクの両方を時間内に仕上げる事ができるようになる。

【授業の学習内容】

さまざまなイメージ、シーンに合わせたヘアメイクのパターンを知り技術の幅を広げ、トータルバランス力を身につける
時間を意識した施術ができるようになる。

【教員実務経験】

ヘアメイクアーティストとして、CM撮影、スチール撮影、ブライダル、ショー、TVなど様々な現場でヘアメイクをしてきた経験をいかし、ヘアメイクアーティストとしての基本技術や応用、立ち振る舞いなどお客様に喜んで頂ける人材になる事を目指した授業を行う。

	日程	授業形態	授業計画・内容	小テスト・定期試験
1	1回目	実技	オリエンテーション（科目目標、授業流れの説明）　技術チェック（ヘア＆メイク）	
2	2回目	実技	ハロウィンヘアメイク　基礎技術	
3	3回目	実技	ハロウィンヘアメイク　作品制作	小テスト4点
4	4回目	実技	①スカーフを使ったヘアアレンジ　　スカーフ持参	
5	5回目	実技	②フィンガーウェーブヘアアレンジ	小テスト4点
6	6回目	実技	③モヒカン風ヘアアレンジ	
7	7回目	実技	中間試験　①～③のヘアアレンジ＋メイクにオリジナリティーを加え仕上げる	中間試験20点
8	8回目	実技	ブランドヘアメイク模写　　＊ベースメイクはしてくる	
9	9回目	実技	コレクションヘアメイク模写　　＊ベースメイクはしてくる	小テスト4点
10	10回目	実技	60年代風ヘアメイク　　＊ベースメイクはしてくる	小テスト4点
11	11回目	実技	振袖ヘアメイク　　＊ベースメイクはしてくる	
12	12回目	実技	年配者（留袖）ヘアメイク　　＊ベースメイクはしてくる	小テスト4点
13	13回目	実技	期末試験準備　8～12回目に習得したヘアメイクにオリジナリティーを加え練習	
14	14回目	実技	期末試験　前回練習したヘアメイクを時間内に仕上げる	期末試験50点
15	15回目	実技	期末試験フィードバック・成績評価　実技復習	小テスト10点

準備学習 時間外学習	準　　備：道具の整理、消耗品の補充 時間外学習：項目の復習、次回作品のイメージを予習
評価方法	●習熟度　：　100点（到達目標に対する成長具合や習熟度） ◇出　　席　：　TS・実践・TB・HM・BR・国Bは70%以上、美容師は出席率80%以上（下回る場合は単位認定は無し、E評価となる） ◇合　　否　：　60点以上で合格（A：100～90　B：89～80　C：79～70　D：69～60）　否（E：評価資格喪失、F：59～0）　、 実習や習熟度が測れないものについてはS・U評価
受講生への メッセージ	作り上げたいヘアメイクのイメージをしっかり持って、楽しく技術を行いましょう。作りたいイメージに近づくほど達成感が生まれ、向上心につながります。 相モデルでの実技なので、髪にヘアスタイリング剤がつきますが、より高い技術を得るために必要事項とご承知ください。

【使用教科書・教材・参考書】 □

メイク道具一式・ヘア道具一式